2026年度 シラバス

横浜ベルエポック美容専門学校

学科・コース	ヘアメイク科	学年	1	開講区分	後期	担当教員			
授業科目名						内山 百奏			
オリエンテーション・導入教育Ⅱ		必修選択	必修	授業形態	演習	時間数	15	授業回数	集中

〔授業の学習内容と心構え〕(実務経験のある教員・知見を有する教員がどのような授業を実施するのかを具体的に記載する)

ブライダル業界最大手で営業・プランナー・運営を2年半経験後、2年間美容師科で国試・就職へと導いてきました。専門学校は「就職」を叶える場所。現場のリアルを知る私だからこそ伝えられる「社会で愛されるコツ」があります。皆さんが自分らしく、自信を持ってプロの世界へ羽ばたけるよう全力でサポートします。

①「NO否定!ALL肯定!」:自分と仲間の可能性を否定しないこと。
②「現場ファースト」:教室を現場、クラスメイトをお客様や先輩だと思って過ごすこと。
③「失敗は宝物」:ここで失敗を予習し、対策を知ることで、本番に強いプロを目指します。

〔到達目標〕

クラスを超えた交流を通し、コミュニケーション能力を身に着ける

〔使用教材、参考文献等〕	〔準備学習・時間外学習〕
筆記用具、その他随時指定。	随時指定。

回	〔授業概要〕 ※内容に変更が発生する場合もあります。	到達目標(できるようになること)
1 2 3 4	ベルリンピック	学科を超えた学生と関わり、協調性を身に着ける
5 6 7 8	ディズニー研修	事前課題 キャスト、服装、おもてなしを学ぶ 事後課題 パーク内で感じたおもてなしとコラージュに使用する素材を集める

〔特記事項・授業時間外における学習〕	〔成績評価の方法と基準〕
	●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。 中間試験40点、期末試験60点、(演習・筆記試験)にて採点を行う。

2026年度 プロフェッショナルへの道Ⅱ シラバス

貴浜ベルエポック美容専門学校

学科・コース	ヘアメイク科	学年	1	開講区分	後期	担当教員			
授業科目名						内山 百奏			
プロフェッショナルへの道Ⅱ		必修選択	必修	授業形態	演習	時間数	30	授業回数	15

〔授業の学習内容と心構え〕（実務経験のある教員・知見を有する教員がどのような授業を実施するのかを具体的に記載する）

ブライダル業界最大手で営業・プランナー・運営を2年半経験後、2年間美容師科で国試・就職へと導いてきました。専門学校は「就職」を叶える場所。現場のリアルを知る私だからこそ伝えられる「社会で愛されるコツ」があります。皆さんが自分らしく、自信を持ってプロの世界へ羽ばたけるよう全力でサポートします。

①「NO否定!ALL肯定!」：自分と仲間の可能性を否定しないこと。
②「現場ファースト」：教室を現場、クラスメイトをお客様や先輩だと思って過ごすこと。
③「失敗は宝物」：ここで失敗を予習し、対策を知ることで、本番に強いプロを目指します。

〔到達目標〕

ヘアメイク・美容業界の多様な職種を理解し、自分の「目指したい方向」を具体化できる。

社会人としての基本マナー（挨拶・返事・身だしなみ）を、意識せずに実践できる。

就活準備が整っている

自分の強みを発見し、他者にポジティブに伝えられるようになる。

〔使用教材、参考文献等〕	〔準備学習・時間外学習〕
iPadまたはデスクトップPC、筆記用具	

回	〔授業概要〕	到達目標(できるようになること)
1	自己分析をして面接トークシートを作成	面接で話す内容、ガイドラインを自分の言葉で作れるようになる
2	Violet様から直接学ぶ ～韓国ヘアメイク～ 、 ハイパーQU	流行のヘアメイクを知る
3	模擬面接 （自己PRメイン）	就活のために伸ばす必要があるものを自分で見つける
4	面接の振り返り 、 夏休み課題をアウトプットする	不足を理解し、これからするべきことを見つける
5	自己分析、アシスタントプログラムの振り返り	自分ができるようになったことを認め、就活に繋げられる
6	他己分析、面接の振り返りを活かした自己PRを考える	就活を自分で進められるように準備をする
7	【中間試験】「履歴書をすべて記入、面接の動き方、メールの送り方・文章」	就活を自分で進められる状態
8	業界研究、メール例共有	自己分析を経て、自分に最適な業界を見つける
9	業界にあった志望動機を考える、言葉にする/面接の問題集を解く	目指したい方向にあった面接内容に近づける
10	【HM科1年 コミュニケーションワーク】2月3日のお楽しみ会の予定を立てる	自分の得意分野を活かし、学年で協力することで思い出になる1日をプロデュース
11	模擬面接練習（入退室）/お楽しみ会の準備①	面接の準備を進める/不足を知る
12	模擬面接練習（入退室、自己PR）/お楽しみ会の準備②	面接の準備を進める/自分で練習ができる状態にする
13	【中間試験】模擬面接会	業界の方が来校 面接をしていただく。成長を感じると共により良い状態にするために不足を知る
14	メイクアップアドバイザー検定	1年間の学びを検定合格で証明、自分の糧にする
15	集大成 お楽しみ会	それぞれの強みを活かし、2年生に向けて企画運営をする

〔特記事項・授業時間外における学習〕	〔成績評価の方法と基準〕
	●評価 A評価（90～100点）/B評価（80～89点）/C評価（70～79点）/D評価（60～69点） E評価（出席不良・評価資格喪失）/F評価（0～59点・不合格） ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。

2026年度 シラバス

貴浜ベルエポック美容専門学校

学科・コース	ヘアメイク科	学年	1	開講区分	後期	担当教員			
授業科目名						内山 百春			
業界研究Ⅱ		必修選択	必修	授業形態	講義	時間数	30	授業回数	集中

〔授業の学習内容と心構え〕（実務経験のある教員・知見を有する教員がどのような授業を実施するのかを具体的に記載する）

ブライダル業界最大手で営業・プランナー・運営を2年半経験後、2年間美容師科で国試・就職へと導いてきました。専門学校は「就職」を叶える場所。現場のリアルを知る私だからこそ伝えられる「社会で愛されるコツ」があります。皆さんが自分らしく、自信を持ってプロの世界へ羽ばたけるよう全力でサポートします。

①「NO否定!ALL肯定!」：自分と仲間の可能性を否定しないこと。
②「現場ファースト」：教室を現場、クラスメイトをお客様や先輩だと思って過ごすこと。
③「失敗は宝物」：ここで失敗を予習し、対策を知ることで、本番に強いプロを目指します。

〔到達目標〕

2年生に向けてコンテストの概要を学び、1年生集大成を作品にする

〔使用教材、参考文献等〕	〔準備学習・時間外学習〕
筆記用具、その他随時指定。	随時指定。

回	〔授業概要〕 ※内容に変更が発生する場合もあります。	到達目標(できるようになること)
1	ベルエポックコンテスト視聴	視聴と事後課題 先輩方の技術を視聴し、来年度の目標を決める
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8	ウィッグコンテスト	作品作成とコンテスト当日の出席、プレゼン
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		

〔特記事項・授業時間外における学習〕

〔成績評価の方法と基準〕

●評価
A評価（90～100点）/B評価（80～89点）/C評価（70～79点）/D評価（60～69点）
E評価（出席不良・評価資格喪失）/F評価（0～59点・不合格）

●評価方法
評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。
中間試験40点、期末試験60点、（演習・筆記試験）にて採点を行う。

2026年度 シラバス

貴浜ベルエポック美容専門学校

学科・コース	ヘアメイク科	学年	1	開講区分	後期	担当教員			
授業科目名						大和田一樹／石丸美沙子			
現場トレーニングⅡ		必修選択	必修	授業形態	演習	時間数	60	授業回数	15

〔授業の学習内容と心構え〕（実務経験のある教員・知見を有する教員がどのような授業を実施するのかを具体的に記載する）

メイクアップアーティストとしてスチール、ショーのメイクアップ、またメイクアップディレクターとして化粧品の開発・プロデュース・メイクセミナーの講師、TV出演など化粧品とメイクアップに関する様々な業務を歴任してきました。この授業ではテレビ・映画などの映像系の現場において、比較的入手しやすい材料を使用した簡単にできる特殊メイク技術を学びます。

〔到達目標〕

TV・映画などの映像系の現場で需要として求められる様々な種類の傷・あざ・火傷・老けメイク・ゾンビメイクなどの特殊なメイクを習得する。また、ペイント技術を駆使した特殊メイクを学ぶことで、「ラインを引く」「カラーをぼかす」「陰影をつける」「強弱をつける」などのメイクアップの基本技術が向上する。

〔使用教材、参考文献等〕	〔準備学習・時間外学習〕
teams.コマシラバス等に記載します。	

回	〔授業概要〕	到達目標(できるようになること)
1	【特殊メイク①】様々なあざ・傷・火傷メイク	様々なあざ・傷・火傷メイクの方法を理解する／傷ワックスの使用に慣れる
2	【特殊メイク②】傷ワックス応用と再現②死体メイク／銃創メイク／縫合メイク	亡くなった人の顔を再現できる／傷ワックスで銃創や傷の縫合を再現できる
3	【特殊メイク③】傷ワックス応用と再現①殴られた人の顔／指切れ／裂傷メイク	殴られた人の顔を再現できる／傷ワックスで指切れや裂傷を再現できる
4	【特殊メイク④】 老けメイク	ペインテクニックで老人の顔を再現できる
5	【特殊メイク⑤】 ゾンビメイク	死体・傷・銃創・老け・汚しメイクの組み合わせでゾンビを再現できる
6	【中間試験トレーニング】ゾンビメイク	精度の高いゾンビメイクを50分で仕上げることができる
7	【中間試験】ゾンビメイク（制限時間：50分）	精度の高いゾンビメイクを50分で仕上げることができる
8	【舞台メイク①】宝塚男役メイク	舞台独特の大きなメイク表現を理解する
9	【舞台用メイク②】宝塚娘役メイク 舞台独特の大きな表現を学ぶ。	舞台独特の大きな表現を理解し、再現できる
10	【特殊メイク⑥】 火傷メイク 2度熱傷／3度熱傷	ゼラチンや液体ラテックスを使用した火傷メイクを理解する
11	【舞台メイク③】キャッツメイク	ペイントによる「キャッツメイク」の表現を理解する
12	【フェイクメイク】スライスカットメイク	ペイントによる「顔が切れてずれて見えるメイク」を理解する
13	【期末試験トレーニング】スライスカットメイク	ペイントによる「顔が切れてずれて見えるメイク」を50分で仕上げることができる
14	【期末試験】	ペイントによる「顔が切れてずれて見えるメイク」を50分で仕上げることができる
15	【キャラクターメイク】アニメのキャラクターメイク	アニメキャラクターを人間の顔の縮尺に置き換えて再現することができる

〔特記事項・授業時間外における学習〕	〔成績評価の方法と基準〕
	●評価 A評価（90～100点）/B評価（80～89点）/C評価（70～79点）/D評価（60～69点） E評価（出席不良・評価資格喪失）/F評価（0～59点・不合格） ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。 小テスト30点（2点×15回）、中間試験20点、期末試験50点、演習にて採点を行う。

2026年度 シラバス

横浜ベルエポック美容専門学校

学科・コース	ヘアメイク科 ヘアメイク科	学年	1	開講区分	後期	担当教員			
授業科目名						佐々木さをり			
デザインイラスト演習Ⅱ		必修選択	必修	授業形態	演習	時間数	15	授業回数	集中

〔授業の学習内容と心構え〕（実務経験のある教員・知見を有する教員がどのような授業を実施するのかを具体的に記載する）

メイクアップに必要となる色彩の基礎知識を身につけ、色の見え方、色の三属性、PCCS、トーン、混色、色の心理・視覚効果、配色について学習する。さらに、パーソナルカラーの基本である「ブルーベース・イエローベース」「4シーズン分類」「明度・彩度・清濁」などを理解し、メイクアップカラーを選択するための基礎力を身につける。

〔到達目標〕

デザインに必要な色彩学と4シーズンカラーの理解、メイクアップカラーアドバイザー ジュニア資格の取得のための基礎知識を身に着ける

〔使用教材、参考文献等〕	〔準備学習・時間外学習〕
メイクアップカラーアドバイザー公式デジタルテキスト	

回	〔授業概要〕	到達目標(できるようになること)
1	色彩とメイクアップカラー オリエンテーション／カラーアドバイザーの役割／色が見える仕組み／視覚の三要素／光	色が見える基本原理を説明できる
2	色の基本① 色相・明度・彩度／有彩色・無彩色／色相環	色の三属性を理解し、色を分類できる
3	色の基本② PCCS／24色相／色相番号／色相記号／PCCS色相環の作成	PCCS色相環の基本を理解し、色相を表現できる
4	明度・彩度・色立体 PCCS明度／彩度／色立体／色の位置関係	色を「明るさ・鮮やかさ」で捉えられる
5	PCCSトーン 12トーン／トーン記号／トーンの特徴／トーンイメージ	トーンを判別し、イメージワードと結びつけられる
6	色の心理・視覚効果・配色 混色／対比／同化／面積効果／色の固有感情／基本配色	色が与える印象と見え方を説明できる
7	中間試験 色彩基礎～PCCS・トーン・視覚効果	前半範囲の知識・理解度を確認する
8	配色とメイクアップ 同系色・類似色・対照色・補色色相／配色バランス／メイクへの応用	メイクカラーの組み合わせを考えられる

〔特記事項・授業時間外における学習〕	〔成績評価の方法と基準〕
	●評価 A評価（90～100点）/B評価（80～89点）/C評価（70～79点）/D評価（60～69点） E評価（出席不良・評価資格喪失）/F評価（0～59点・不合格） ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。

2026年度 シラバス

横浜ベルエポック美容専門学校

学科・コース	ヘアメイク科　メイクアップ専攻	学年	1	開講区分	後期	担当教員			
授業科目名						内藤麻代			
デザインイラスト演習Ⅱ		必修選択	必修	授業形態	演習	時間数	15	授業回数	集中

〔授業の学習内容と心構え〕（実務経験のある教員・知見を有する教員がどのような授業を実施するのかを具体的に記載する）

エステティシャン・講師として25年以上経験のある講師が内外の美容の基本知識から普段の生活の参考になるような知識や実践法を具体的に詳しくお伝えします。

〔到達目標〕

美肌検定に合格できるための必要な知識を学ぶ。皮膚の構造、年代別お手入れ法、食事法、運動法、睡眠、ホルモン、ストレス、スキンケア、化粧品についてなど幅広く学び、自身の為、周りにアドバイスも出来るようになる。

〔使用教材、参考文献等〕	〔準備学習・時間外学習〕
美肌検定テキスト、筆記用具	

回	〔授業概要〕	到達目標(できるようになること)
1	美肌の条件、美肌度チェック、美肌維持について（P.8～13）	現在の肌状態や美容の悩みを知る
2	美肌ケアの基本、運動、栄養について（P.16～24）	現在の食生活や運動についての改善方法について理解する
3	皮膚の構造と働きについて（P.26～27）	皮膚の構造について知る
4	4つの肌タイプ、表皮のターンオーバー、表皮の構造（P.28～31）	肌タイプ、表皮のターンオーバーについて理解する
5	しわ、たるみについて、年代別お手入れ方法（P.32～38）	しわ、たるみ、年代別のケア方法について理解する
6	細胞再生修復、睡眠とホルモン、女性ホルモン、お手入れについて（P.54～59）	睡眠のポイント、ホルモンについて理解する
7	中間テスト （筆記テスト）	（美肌検定出題範囲より）
8	体調と肌、活性酸素、紫外線について（P.48～53）	活性酸素とは、紫外線について理解する

〔特記事項・授業時間外における学習〕	〔成績評価の方法と基準〕
	●評価 A評価（90～100点）/B評価（80～89点）/C評価（70～79点）/D評価（60～69点） E評価（出席不良・評価資格喪失）/F評価（0～59点・不合格） ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。 中間試験20点、小テスト20点、期末試験60点、（筆記試験）にて採点を行う。

2026年度 シラバス

貴浜ベルエポック美容専門学校

学科・コース	ヘアメイク科 ヘアメイク専攻	学年	1	開講区分	前期・後期	担当教員			
授業科目名						佐々木さをり			
専攻別レッスンⅠ		必修選択	必修	授業形態	演習	時間数	60	授業回数	集中

〔授業の学習内容と心構え〕（実務経験のある教員・知見を有する教員がどのような授業を実施するのかを具体的に記載する）

メイクアップに必要となる色彩の基礎知識を身につけ、色の見え方、色の三属性、PCCS、トーン、混色、色の心理・視覚効果、配色について学習する。さらに、パーソナルカラーの基本である「ブルーベース・イエローベース」「4シーズン分類」「明度・彩度・清濁」などを理解し、メイクアップカラーを選択するための基礎力を身につける。

〔到達目標〕

デザインに必要な色彩学と4シーズンカラーの理解、メイクアップカラーアドバイザー ジュニア資格の取得

〔使用教材、参考文献等〕	〔準備学習・時間外学習〕
メイクアップカラーアドバイザー公式デジタルテキスト	

回	〔授業概要〕	到達目標(できるようになること)
1	色彩とメイクアップカラー オリエンテーション／カラーアドバイザーの役割／色が見える仕組み／視覚の三要素／光	色が見える基本原理を説明できる
2	色の基本① 色相・明度・彩度／有彩色・無彩色／色相環	色の三属性を理解し、色を分類できる
3	色の基本② PCCS／24色相／色相番号／色相記号／PCCS色相環の作成	PCCS色相環の基本を理解し、色相を表現できる
4	明度・彩度・色立体 PCCS明度／彩度／色立体／色の位置関係	色を「明るさ・鮮やかさ」で捉えられる
5	PCCSトーン 12トーン／トーン記号／トーンの特徴／トーンイメージ	トーンを判別し、イメージワードと結びつけられる
6	色の心理・視覚効果・配色 混色／対比／同化／面積効果／色の固有感情／基本配色	色が与える印象と見え方を説明できる
7	中間試験 色彩基礎～PCCS・トーン・視覚効果	前半範囲の知識・理解度を確認する
8	配色とメイクアップ 同系色・類似色・対照色・補色色相／配色バランス／メイクへの応用	メイクカラーの組み合わせを考えられる
9	パーソナルカラー① カラーアナリストの役割／パーソナルカラーの考え方／似合う色／色と印象	パーソナルカラーの目的を理解する
10	パーソナルカラー② イエローベース・ブルーベース／明度・彩度・清濁	4シーズンを構成する色の要素を理解する
11	4シーズンカラー① Spring／Summerの特徴／色・トーン・イメージ	Spring・Summerの特徴を説明できる
12	4シーズンカラー② Autumn／Winterの特徴／色・トーン・イメージ	Autumn・Winterの特徴を説明できる
13	カラー分析とメイク ヒューマンカラー／ドレーピングの考え方／似合う色の見極め／メイクカラー選択	似合う色を構成する要素を考えられる
14	総合演習・検定対策 全範囲復習／PCCS確認／4シーズン確認／メイクカラー提案／模擬問題	ジュニア検定合格レベルの知識を身につける
15	期末試験・ジュニア資格検定 ジュニア資格検定試験	学習内容を総合的に評価し、資格取得を目指す

〔特記事項・授業時間外における学習〕	〔成績評価の方法と基準〕
	●評価 A評価（90～100点）/B評価（80～89点）/C評価（70～79点）/D評価（60～69点） E評価（出席不良・評価資格喪失）/F評価（0～59点・不合格） ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。 中間試験○点、期末試験○点、(演習・筆記試験)にて採点を行う。

2026年度 シラバス

横浜ベルエポック美容専門学校

学科・コース	ヘアメイク科　メイクアップ専攻	学年	1	開講区分	後期	担当教員	内藤麻代		
授業科目名	専攻別レッスンⅠ	必修選択	必修	授業形態	演習	時間数	30	授業回数	集中

〔授業の学習内容と心構え〕（実務経験のある教員・知見を有する教員がどのような授業を実施するのかを具体的に記載する）

エステティシャン・講師として25年以上経験のある講師が内外の美容の基本知識から普段の生活の参考になるような知識や実践法を具体的に詳しくお伝えします。

〔到達目標〕

美肌検定に合格できるための必要な知識を学ぶ。皮膚の構造、年代別お手入れ法、食事法、運動法、睡眠、ホルモン、ストレス、スキンケア、化粧品についてなど幅広く学び、自身の為、周りにアドバイスも出来るようになる。

〔使用教材、参考文献等〕	〔準備学習・時間外学習〕
美肌検定テキスト、筆記用具	

回	〔授業概要〕	到達目標(できるようになること)
1	美肌の条件、美肌度チェック、美肌維持について（P.8～13）	現在の肌状態や美容の悩みを知る
2	美肌ケアの基本、運動、栄養について（P.16～24）	現在の食生活や運動についての改善方法について理解する
3	皮膚の構造と働きについて（P.26～27）	皮膚の構造について知る
4	4つの肌タイプ、表皮のターンオーバー、表皮の構造（P.28～31）	肌タイプ、表皮のターンオーバーについて理解する
5	しわ、たるみについて、年代別お手入れ方法（P.32～38）	しわ、たるみ、年代別のケア方法について理解する
6	細胞再生修復、睡眠とホルモン、女性ホルモン、お手入れについて（P.54～59）	睡眠のポイント、ホルモンについて理解する
7	中間テスト （筆記テスト）	（美肌検定出題範囲より）
8	体調と肌、活性酸素、紫外線について（P.48～53）	活性酸素とは、紫外線について理解する
9	女性ホルモンと肌、湿度と温度、季節にあわせたお手入れについて（P.54～59）	肌変化の状況にあわせてお手入れ方法を考えられるようになる
10	クレンジングと洗顔、美肌を育むスキンケアについて（P.62～65）	クレンジングや洗顔のポイントを理解する
11	化粧品の基本の使い方と選び方、化粧品の原料と役割、薬機法（P.66～78）	化粧品の成分、原料、法律等理解する
12	フェイシャルマッサージの効果、表情筋、セルフマッサージ（P.80～84）	フェイシャルマッサージのポイントを知り出来るようになる
13	ボディセルフケア、ハンドネイルケア（P.86～94）	ボディケアのポイントを知り出来るようになる
14	期末試験	（美肌検定）
15	課題（指定課題あり）	課題の提出

〔特記事項・授業時間外における学習〕	〔成績評価の方法と基準〕
	●評価 A評価（90～100点）/B評価（80～89点）/C評価（70～79点）/D評価（60～69点） E評価（出席不良・評価資格喪失）/F評価（0～59点・不合格） ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。 中間試験20点、小テスト20点、期末試験60点、(筆記試験)にて採点を行う。

2026年度 シラバス

横浜ベルエポック美容専門学校

学科・コース	ヘアメイク科 HM専攻	学年	1	開講区分	後期	担当教員	石丸美沙子／武富帆乃花		
授業科目名	ベーシックヘアメイクⅠ	必修選択	必修	授業形態	演習	時間数	60	授業回数	15

〔授業の学習内容と心構え〕（実務経験のある教員・知見を有する教員がどのような授業を実施するのかを具体的に記載する）

有名アーティストなどのヘアメイクやファッションショーのバックステージ、講師業を15年以上有し、海外2店舗、国内2店舗のサロン経営から、海外での美容事情など様々な視点から美容業界の情報を発信していきます

〔到達目標〕

セレモニーヘアスタイルやファッション雑誌のトレンドヘアを模写しながら、技術の幅を広げ、様々なシーンやテーマ・モデルに合わせたヘア技術・知識を習得することができる

〔使用教材、参考文献等〕	〔準備学習・時間外学習〕

回	〔授業概要〕	到達目標(できるようになること)
1	ヘアスタイルアレンジⅠ	ブレイドヘアを習得する
2	ヘアスタイルアレンジⅡ	フィンガーエイトを習得する
3	ヘアスタイルアレンジⅢ	流行りにスタイルを習得する（カチモリヘア）
4	小テスト （10点）	夜会巻きアレンジー両抱き合わせーを習得する
5	ヘアスタイルアレンジⅣ	ハリウッドウェーブを習得する
6	中間テスト練習 【玉ねぎツインテール】	玉ねぎツインテールを完成させる
7	中間テスト 【玉ねぎツインテール】 （20点）	玉ねぎツインテールを完成させる
8	ヘアスタイルチェンジⅠ	アップスタイルからダウンスタイルへチェンジアップ
9	ヘアスタイルチェンジⅡ	ダウンスタイルからアップスタイルへチェンジアップ
10	小テスト 【ヘアスタイルリレー】 （10点）	洋装ブライダルヘアの基本技術と最新のブライダルトレンドを分析習得する
11	セレモニーヘアスタイルⅠ	洋装ブライダルヘアスタイルを習得する
12	セレモニーヘアスタイルⅡ	和装ヘアスタイルー新日本髪ーを習得する
13	定期テスト練習 【夜会巻きアレンジ】	夜会巻きアレンジを完成させる
14	定期テスト 【夜会巻きアレンジ】 （60点）	夜会巻きアレンジを完成させる
15	後期振り返り	

〔特記事項・授業時間外における学習〕	〔成績評価の方法と基準〕
	●評価 A評価（90～100点）/B評価（80～89点）/C評価（70～79点）/D評価（60～69点） E評価（出席不良・評価資格喪失）/F評価（0～59点・不合格） ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。 中間試験○点、期末試験○点、(演習・筆記試験)にて採点を行う。

2026年度 シラバス

横浜ベルエポック美容専門学校

学科・コース	ヘアメイク科 HM専攻・MA専攻	学年	1	開講区分	後期	担当教員			
授業科目名						石丸 美沙子／菅野 舞			
ベーシックヘアメイクⅡ		必修選択	必修	授業形態	演習	時間数	60	授業回数	15

〔授業の学習内容と心構え〕（実務経験のある教員・知見を有する教員がどのような授業を実施するのかを具体的に記載する）

有名アーティストなどのヘアメイクやファッションショーのバックステージ、講師業を15年以上有し、海外2店舗、国内2店舗のサロン経営から、海外での美容事情など様々な視点から美容業界の情報を発信していきます

〔到達目標〕

セレモニーメイク（成人式・ブライダル）の最新トレンドメイクを分析し習得する。また、年代別メイクや時代背景を学びクラシカルなメイク技術を習得することができる

〔使用教材、参考文献等〕	〔準備学習・時間外学習〕

回	〔授業概要〕	到達目標(できるようになること)
1	セレモニーメイクアップⅠ	成人式に合わせた基本知識と技術を習得する
2	セレモニーメイクアップⅡ	洋装ブライダルメイクアップの基本技術と最新のブライダルトレンド分析
3	セレモニーメイクアップⅢ	和装ブライダルメイクアップの基礎技術と現代和装と古典和装を学び習得する
4	メイクアップリタッチⅠ	和装ブライダルメイクから洋装ブライダルメイクへのチェンジアップができるようになる
5	メイクアップリタッチⅡ	オフィスメイクからプライベートメイクへのチェンジアップができるようになる
6	中間テスト練習 【洋装ブライダルメイク】	ドレスイメージに合わせたメイクを完成させる
7	中間テスト 【洋装ブライダルメイク】 （40点）	ドレスイメージに合わせたメイクを完成させる
8	エイジブラケット	40～60歳の年齢層におけるメイクアップのポイントを習得する
9	トレンドメイク	最新のコレクション2026－2028情報やトレンドメイクを習得する
10	年代別メイクⅠ 【眉消し&つけまつげ】	1930年代の時代背景とメイクを学び習得する
11	年代別メイクⅡ	1950年代の時代背景とメイクを学び習得する
12	年代別メイクⅢ 【つけまつげ】	1960年代の時代背景とメイクを学び習得する
13	定期テスト練習 【年代別メイク つけまつげ】	1980年代の時代背景とメイクを学び習得する
14	定期テスト 【年代別メイク】 （60点）	1980年代の時代背景とメイクを学び習得する
15	後期振り返り	

〔特記事項・授業時間外における学習〕	〔成績評価の方法と基準〕
	●評価 A評価（90～100点）/B評価（80～89点）/C評価（70～79点）/D評価（60～69点） E評価（出席不良・評価資格喪失）/F評価（0～59点・不合格） ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。 中間試験○点、期末試験○点、(演習・筆記試験)にて採点を行う。

2026年度 シラバス

横浜ベルエポック美容専門学校

学科・コース	ヘアメイク科 HM専攻	学年	1	開講区分	後期	担当教員	石丸美沙子／平澤香織		
授業科目名									
ヘアメイク総合技術Ⅰ		必修選択	必修	授業形態	演習	時間数	60	授業回数	15

〔授業の学習内容と心構え〕（実務経験のある教員・知見を有する教員がどのような授業を実施するのかを具体的に記載する）

石丸：有名アーティストなどのヘアメイクやファッションショーのバックステージ、講師業を15年以上有し、海外2店舗、国内2店舗のサロン経営から、海外での美容事情など様々な視点から美容業界の情報を発信していきます
平澤：国産化粧品ブランドにて13年間勤務。その内、6年間メイクチームに所属。東京コレクションのバックステージや外部のメイク講習を担当。

〔到達目標〕
コンテストや作品制作に必要な、コンセプトの立案方法、コンセプトシートの書き方、プレゼンテーション方法を習得し、試作、作製、行動することができる。また、テーマに沿ったイメージ表現がヘアメイクでできるようになる

〔使用教材、参考文献等〕	〔準備学習・時間外学習〕

回	〔授業概要〕	到達目標(できるようになること)
1	授業内容の説明	コンテストについて導入、デザイン、コンセプトシートの書き方を習得する
2	ウィッグコンテストヘアメイク	コンセプトシート記入・ヘアデザイン試作
3	ウィッグコンテストヘアメイク	ウィッグコンテストヘアメイク練習
4	ウィッグコンテストヘアメイク	ウィッグコンテストパーツ作成（ヘアパーツ・メイクパーツ）
5	ウィッグコンテストヘアメイク	ウィッグカラーカウンセリング（カラーは希望者）・ヘアメイク練習
6	ウィッグコンテストヘアメイク	ウィッグカラー準備（希望者）・2D3Dメイクを習得する
7	ウィッグコンテストヘアメイク	マスキングテープ、グリッターメイクを習得する
8	中間テスト（コンセプトシート提出）（40点）	コンセプトシート提出・ウィッグカラーリング
9	ウィッグコンテストヘアメイク	ウィッグコンテストメイク練習（カット用ウィッグを準備して目元カット）
10	ウィッグコンテストヘアメイク	ウィッグコンテストメイク試作
11	ウィッグコンテストヘアメイク	ウィッグコンテストヘアメイク練習
12	ウィッグコンテストヘアメイク	ウィッグコンテストヘアメイク練習
13	ウィッグコンテストヘアメイク	ウィッグコンテストヘアメイク練習（メイク70%ウィッグ完成）
14	定期テスト練習	タイム計測・ヘアとメイクのバランス確認
15	定期テスト【コンテストデザイン】（60点）	コンテストに向けて完璧な準備ができていること（ヘアパーツ・メイクパーツなど）

〔特記事項・授業時間外における学習〕
ウィッグコンテスト対応の授業内容では、様々な詳細の伝達や締切事項が発生します。授業内での伝達をしっかり理解し、欠席した際には前回のコマシラバスや資料などをみて内容を把握した状態で次回の授業に出席するようにしてください。

〔成績評価の方法と基準〕
●評価
A評価（90～100点）/B評価（80～89点）/C評価（70～79点）/D評価（60～69点）
E評価（出席不良・評価資格喪失）/F評価（0～59点・不合格）

●評価方法
評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。
中間試験○点、期末試験○点、(演習・筆記試験)にて採点を行う。

2026年度 シラバス

横浜ベルエポック美容専門学校

学科・コース	ヘアメイク科 HM専攻・MA専攻	学年	1	開講区分	後期	担当教員			
授業科目名						石丸美沙子／平澤香織			
ヘアメイク総合技術Ⅱ		必修選択	必修	授業形態	演習	時間数	60	授業回数	15

〔授業の学習内容と心構え〕（実務経験のある教員・知見を有する教員がどのような授業を実施するのかを具体的に記載する）

石丸：有名アーティストなどのヘアメイクやファッションショーのバックステージ、講師業を15年以上有し、海外2店舗、国内2店舗のサロン経営から、海外での美容事情など様々な視点から美容業界の情報を発信していきます
平澤：国産化粧品ブランドにて13年間勤務。その内6年間メイクチームに所属。東京コレクションのバックステージや外部のメイク講習を経験。

〔到達目標〕
色・形・質感を学びテーマに合わせてイメージ表現ができるようになる

〔使用教材、参考文献等〕	〔準備学習・時間外学習〕

回	〔授業概要〕	到達目標(できるようになること)
1	作品制作シミュレーション	作品における制作ステップや要点を学習 デザイン画の作成ができる
2	模写メイクアップⅠ	雑誌やSNSから作品を分析してメイクアップができるようになる
3	パーソナルカラー	B/Yコーディネートによるメイクアップイメージを学び習得する
4	色彩Ⅰ【COLOR】	基本の色彩理論、感情作用を習得する
5	色彩Ⅱ【COLOR】	カラー配色、アイメイクアップイメージ構成を習得する
6	中間テスト【補色メイク】（40点）	色相環で正反対に位置する関係の色同士（反対色）でメイクアップを完成させる
7	形Ⅰ【SHAPE】	形による感情作用〈EYES/CHEEKS/LIPS〉を習得する
8	形Ⅱ【SHAPE】	形による感情作用〈EYES/CHEEKS/LIPS〉を習得する
9	質感Ⅰ【MATERIAL】	質感による感情作用を学び比較実習を行い習得する
10	質感Ⅱ【MATERIAL】	マテリアルバランスとライティングによる表現方法を習得する
11	トータルメイクアップ【CUTE~LIVELY】	色・形・質感でイメージ表現ができるようになる
12	トータルメイクアップ【COOL~SHIC】	色・形・質感でイメージ表現ができるようになる
13	トータルメイクアップ【ELEGANT~LUXURY】	色・形・質感でイメージ表現ができるようになる
14	定期テスト【テーマに合わせたメイクアップ】（60点）	テーマに合わせたメイクアップを完成させる
15	後期振り返り	

〔特記事項・授業時間外における学習〕	〔成績評価の方法と基準〕
	●評価 A評価（90～100点）/B評価（80～89点）/C評価（70～79点）/D評価（60～69点） E評価（出席不良・評価資格喪失）/F評価（0～59点・不合格） ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。 中間試験○点、期末試験○点、(演習・筆記試験)にて採点を行う。

2026年度 シラバス

貴浜ベルエポック美容専門学校

学科・コース	ヘアメイク科	学年	1	開講区分	後期	担当教員	佐々木さをり		
授業科目名 特殊メイク演習Ⅰ		必修選択	必修	授業形態	演習	時間数	15	授業回数	集中

〔授業の学習内容と心構え〕（実務経験のある教員・知見を有する教員がどのような授業を実施するのかを具体的に記載する）

メイクアップに必要となる色彩の基礎知識を身につけ、色の見え方、色の三属性、PCCS、トーン、混色、色の心理・視覚効果、配色について学習する。さらに、パーソナルカラーの基本である「ブルーベース・イエローベース」「4シーズン分類」「明度・彩度・清濁」などを理解し、メイクアップカラーを選択するための基礎力を身につける。

〔到達目標〕

デザインに必要な色彩学と4シーズンカラーの理解、メイクアップカラーアドバイザー ジュニア資格の取得

〔使用教材、参考文献等〕	〔準備学習・時間外学習〕
メイクアップカラーアドバイザー公式デジタルテキスト	

回	〔授業概要〕	到達目標(できるようになること)
1	パーソナルカラー① カラーアナリストの役割／パーソナルカラーの考え方／似合う色／色と印象	パーソナルカラーの目的を理解する
2	パーソナルカラー② イエローベース・ブルーベース／明度・彩度・清濁	4シーズンを構成する色の要素を理解する
3	4シーズンカラー① Spring／Summerの特徴／色・トーン・イメージ	Spring・Summerの特徴を説明できる
4	4シーズンカラー② Autumn／Winterの特徴／色・トーン・イメージ	Autumn・Winterの特徴を説明できる
5	カラー分析とメイク ヒューマンカラー／ドレーピングの考え方／似合う色の見極め／メイクカラー選択	似合う色を構成する要素を考えられる
6	総合演習・検定対策 全範囲復習／PCCS確認／4シーズン確認／メイクカラー提案／模擬問題	ジュニア検定合格レベルの知識を身につける
7	期末試験・ジュニア資格検定 ジュニア資格検定試験	学習内容を総合的に評価し、資格取得を目指す

〔特記事項・授業時間外における学習〕

〔成績評価の方法と基準〕

●評価
A評価（90～100点）/B評価（80～89点）/C評価（70～79点）/D評価（60～69点）
E評価（出席不良・評価資格喪失）/F評価（0～59点・不合格）